

ついでにミニネタコーナー

ミニネタ
No.9

早く支度をさせて帰らせる方法

学期末の短縮時間などでは、すばやく支度をさせて帰らせた
いものです。そんな時に使えるミニネタです。

- やり方は簡単、「やるべき
事をやらせる」↓「チェック
する」↓「合格なら挨拶をし
て帰れる」／「不合格ならや
るべき事をちゃんとするまで
帰れない」とこれだけです。
- ①早く帰り支度を終えた班か
ら全員で「できました！」
と教師を呼ばせます。
- ②机の上の片づけや鞆のフ
タ、姿勢などをチェック
し、合格なら班名をコー
ルします。
- ③その班だけが起立し、「さ
ようなら」と言って帰る
ことができます。

最終的にはどの班もかなり
早くなります。甲乙つけがた
い時は「全員早かった！素
晴らしい！全員合格！」と
言って、全員で気持ちよく帰
ります。



イラスト | 吉田朋子

順位は3位くらいまでを判
定し、4〜6位はほぼ同時
に帰らせることが大切です。
中にはどうしても動作が遅い
子がいいます。その子を責める
雰囲気のないように配慮しま
す。この時、自分のことだけ
でなく、他の友達の片づけを
手伝っている子を大いにほめ
ます。「君たちは2番目だっ
たけど、友達を思いやっつい
たので同率優勝です！」など
と誇うのもよいでしょう。そ
うすれば、急ぐ中にも温かい
雰囲気生まれます。